

# 訪日外国人旅行者数の拡大に向けた 取組について



平成25年12月  
法務省入国管理局

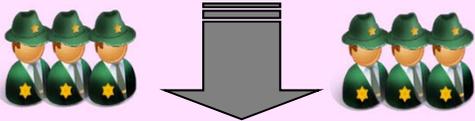
# 大型クルーズ船の円滑な入国審査への対応

- 平成25年度，クルーズ船対応のため入国審査官17名を増員（福岡入国管理局）
- 一般上陸許可よりも簡易な手続である「寄港地上陸許可」の活用

## 今後の対応策

### 審査体制の整備

・今後増加が見込まれるクルーズ船就航に向けて，出入国審査の迅速化・円滑化のため，体制の整備が重要。



■平成26年度予算概算要求等  
○クルーズ船応援のための要員  
（東京入国管理局）

10人

○船上入国審査旅費の計上  
15,928千円

○応援派遣旅費の計上  
86,559千円

全国展開する大型クルーズ船の円滑な入国審査のため，機動的な応援体制を整備

### 入国審査手続の迅速化・円滑化

- ・寄港地上陸許可については，航路によっては対象とならず，一般上陸許可で対応。
- ・寄港地上陸許可は，上陸許可期間が最大72時間に限定。



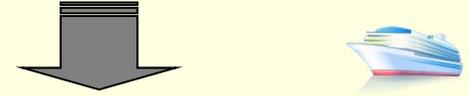
寄港地上陸許可の対象とならない航路の船舶の乗客についても，簡易な手続で上陸を認める方策を検討

本邦の複数の港を周遊するクルーズ船への対応など上陸期間延長に係る検討

いわゆるフライ・アンド・クルーズの観光客に対する手続の簡素化についても検討

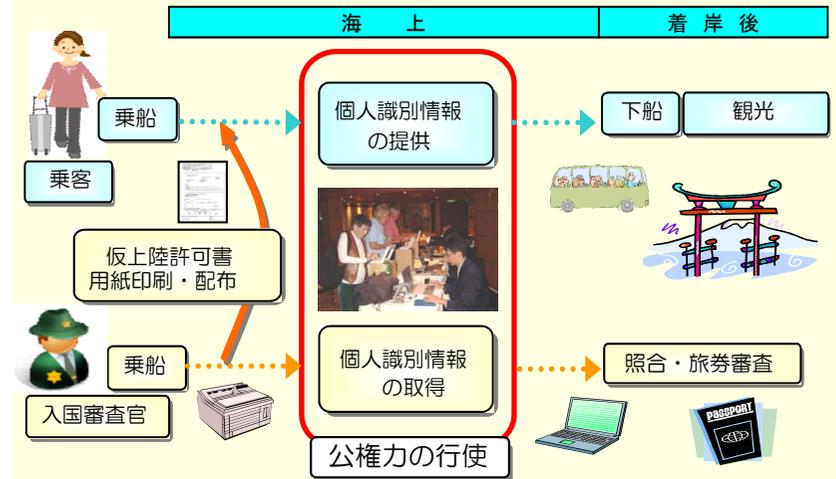
### 海外臨船審査の実施

- ・現行の方法では，日本の港着岸後に個人識別情報の取得等を実施するため，下船までに時間を要している。



海外臨船審査の実施により，着岸後の審査時間を短縮する方策を検討

国外での個人識別情報の取得＝公権力の行使について外国政府の了解を得ること等の課題について検討をすることが必要



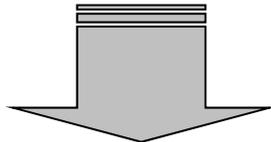
# 長期滞在を可能とする制度の導入について

■ 海外の富裕層の長期滞在需要取込みにつなげるべく、一定の要件を満たした外国人の長期滞在を可能とする制度の導入について検討中

## 諸外国の制度



国籍	年齢要件	資産・収入	投資要件等	滞在期間
インドネシア	55歳以上	・ 月1,500米ドル（約15万円）以上の滞在費支弁能力	・ 3万5千米ドル（約350万円）以上の宿泊滞在施設購入、又は家賃500米ドル（約5万円）以上の賃貸 ・ インドネシア人の家事使用人を雇用	・ 1年（5回まで更新可）
タイ	50歳以上	・ 80万バーツ（約250万円）以上の預金残高、月6万5千バーツ（約20万円）以上の年金受給、又は預金残高と1年分の年金の合計が80万バーツ以上	・ 更新時には預金はタイ国内の銀行口座にあることが必要	・ 1年（更新可）
オーストラリア	55歳以上	・ 75万豪ドル（約7千万円）以上の資産 ・ 6万5千豪ドル（約600万円）以上の年間収入	・ 50万豪ドル（約4,600万円）以上の投資	・ 4年（更新可）
ニュージーランド	66歳以上	・ 50万NZドル（約4,100万円）以上の生活資金 ・ 年間6万NZドル（約500万円）以上の不労収入	・ 2年間で75万NZドル（約6,200万円）以上の投資	・ 2年（更新可）
ポルトガル	制限なし		・ 100万ユーロ（約1億4千万円）以上の投資、10人以上の雇用、又は50万ユーロ（約6,900万円）以上の不動産購入	・ 5年（更新可）



## 今後の検討

・ 調査結果を踏まえ、制度の導入に向けた検討を進める。



## <参考>自動化ゲートの利用促進状況等

- 出入国審査の迅速化・円滑化のため、自動化ゲートを運用（現在、4大空港に40台を設置）
- 自動化ゲートの利用促進のための広報、モバイル登録等を実施
- 平成26年度概算要求に、自動化ゲート更新・増設のための経費を計上（全国で70台）
- 「信頼できる渡航者」（トラステイド・トラベラー）を自動化ゲートの対象とすることを検討

### 空港における取組



- ・ 空港内でのポスター掲示
- ・ 国際線出発フロアに自動化ゲート事前登録場所案内看板設置、空港案内センターにリーフレットを配布
- ・ 空港会社HPでの広報

### ANA機内誌「翼の王国」8月号へ掲載

#### 自動化ゲートを利用してみませんか？

自動化ゲートは、旅券と指紋により本人確認を行い、自動的に出入国手続を行うことができるシステムです。ご出発前の簡単登録で、スムーズに出入国手続ができます。成田空港、羽田空港、中部空港及び関西空港でご利用いただけます。（詳しくは「自動化ゲート」でインターネット検索）

郵法務省入国管理局  
☎03-3580-4111



- ・ 航空会社HPにおいて、法務省HP「自動化ゲートの運用について」のリンクを掲載



### 「信頼できる渡航者」（トラステイド・トラベラー）を自動化ゲートの対象とすることを検討

- ・ 現在、日本人及び在留外国人を対象としている自動化ゲートの対象を、新規入国外国人のうち、出入国管理上のリスクが低く、また、頻繁に我が国に入国する外国人に拡大することで、審査の合理化を図ることを検討。

### JAL機内誌「Skyward」8月号へ掲載



#### タッチ操作でスピーディーな 出入国手続きができる「自動化ゲート」

「自動化ゲート」は、パスポートと指紋により本人確認を行い、自動的に出入国手続を行うことができるシステム。使い方はディスプレイの表示に従って、簡単な操作をするだけです。また、出発前にパスポートと申請書だけの手軽な利用登録をしておけば、スムーズに出入国手続が行えます。登録はフライト当日でも可能。成田空港、羽田空港、中部空港および関西空港で利用することができます。

郵法務省入国管理局  
☎03-3580-4111  
www.moj.go.jp